

特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会
2015年度 第2回トレーニング指導者認定試験(養成講習会対象) 開催要項

2015年10月

1. 申請条件

- (1) 日本トレーニング指導者協会の有効な個人正会員であること
申請書類の送付日から合否結果発表予定日まで有効であることが必要です。
ただし、過去に養成校・養成機関対象試験を受験し不合格だった方が再受験する際には必須ではありません。
- (2) 下記a～eのいずれかの事項に該当すること
- a. トレーニング指導者養成講習会(一般科目、専門科目)の全ての科目を受講し、自己学習課題(ワークノート)を期日までに提出・受理された方
 - b. 本協会トレーニング指導者認定試験を過去に受験した方
 - c. JATI認定資格を過去に取得したことがある方
 - d. 下記の資格を保有する、または過去に取得した経歴がある方(3年以上のトレーニング指導歴が必要)は、1. 申請条件(2)の「a」を満たしているものと認められます。
※現在有する方は、認定試験受験の申請時に資格が有効であることが必要
※過去に有していた方は、3年以上のトレーニング指導歴が必要
 - ・健康運動指導士
 - ・NSCA CPT(Certified Personal Trainer)
 - ・NSCA CSCS(Certified Strength and Conditioning Specialist)
 - ・日本体育協会公認スポーツプログラマー(種類不問・フィットネストレーナー含む)
 - e. 下記の資格の保有による免除措置(養成講習会および自己学習課題の一般科目免除)を受けて、養成講習会の専門科目を修了し、自己学習課題(ワークノート)の専門科目を期日までに提出・受理された方は、1. 申請条件(2)の「a」を満たしているものと認められます。
 - ・健康運動実践指導者
 - ・日本体育協会公認アスレティックトレーナー、上級指導員、コーチ、上級コーチ、教師、上級教師、スポーツドクター
 - ・日本フィットネス協会認定 A.D.I(エアロビックダンス・エクササイズ・インストラクター)、A.D.I エグザミナー、A.D.D. (エアロビックダンス・エクササイズ・ディレクター)
 - ・NATA(National Athletic Trainer's Association) 認定 A.T.C(Athletic Trainer Certified)
 - ・ACSM(American College of Sports Medicine) 認定ヘルスフィットネスマニアリスト
 - ・理学療法士、作業療法士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師

2. 定員

一般科目 100名 専門科目 100名

3. 受験料

30,000円 + 税 (税込32,400円)

※一科目合格済で、残りの一科目を受験する場合は20,000円 + 税 (税込21,600円)

4. 申請手続き

(1) 申請書類の送付

下記の必要書類を「特定記録郵便」にて郵送してください。

- ① 認定試験受験申込書(本協会指定様式) [2015年度第2回認定試験申込書]
- ② 申請条件(2)のa～eで該当する項目ごとに必要となる下記の書類
 - a. 過去の養成講習会(一般科目・専門科目)の受講票(全科目修了しているもの)と、ワークノート(一般科目・専門科目)の氏名記入ページ(協会の確認印があるもの)の写し
 - b. 過去の認定試験結果通知の写し
 - c. 申請条件(2)のcに該当する資格を過去に取得していたことを証明する書類の写し
 - d. 申請条件(2)のdに該当する資格の保有を証明する書類の写し。該当する保有資格が失効している場合は、過去に取得していたこと証明する書類の写しと3年以上の運動指導歴が必要です。
「運動指導歴記入用紙」(指定書式)に必要事項をご記入の上、添付してください。
 - e. 過去の養成講習会(専門科目)の受講票(全科目修了しているもの)と、ワークノート(専門科目)の氏名記入ページ(協会の確認印があるもの)の写し

※過去の養成講習会受講者で、ワークノートが修了していない場合は、2016年2月5日(必着)までに提出してください。

※2014年3月の「トレーニング指導者テキスト理論編 改訂版」、「トレーニング指導者テキスト実践編 改訂版」の発行に伴う移行措置として、2015年度の認定試験においては、旧テキストに準拠した問題と改訂版テキストに準拠した問題を認定試験受験申込書にて選択してください。試験問題の選択が無い場合には、改訂版テキストに準拠した問題を選択したものとします。ただし、科目ごとに旧テキスト版問題、改訂版問題を選択することはできません。なお、申請後の問題変更はやむを得ない理由がない限り、一切認められません。

(2) 募集期間・送付先

11月2日(月)～2016年3月11日(金)必着

送付先 〒106-0041 東京都港区麻布台3-5-5-907
特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会 資格認定委員会

(3) 受験資格の確認と受験料の支払いについて

申請書類を受理後、受験資格が認められた方には受験票ならびに受験料に関する案内を送付します。書類を確認し、2016年3月17日(木)までに受験料をご入金ください。受験資格が認められなかった場合にはその旨を通知いたします。

5. 日程及び会場

第2回認定試験

2016年3月27日(日) 13:00～16:45

東京セミナー学院(東京都豊島区西池袋5-4-6)

13:00～14:30 一般科目 試験

15:00～16:30 専門科目 試験

16:30～16:45 ガイダンス

※時間・会場を変更する場合があります。

6. 試験に関する注意点

- ・試験はマークシート形式です
- ・持ち込み可能なものは鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計のみです
- ・携帯電話等を時計代わりに使用することはできません

7. 認定試験の結果について

2016年4月初旬頃通知

8. その他

- ・認定試験の申請、受験に際して、虚偽または不正等が発覚した場合には、受講及び受験の中止や、認定試験の合格を取り消します。なお、その場合の受験料等の返金は行いません。
- ・認定試験合格者(一般科目及び専門科目の両方)には、「日本トレーニング指導者協会認定トレーニング指導者(JATI-ATI)」の資格が授与されます。
- ・申請条件(2)のbの中で養成校・養成機関対象認定試験から受験された方でJATI個人正会員の入会がお済みでない方は、合格後すみやかに本協会へ入会いただく必要があります。資格の授与は入会後となります。ご入会の意思が認められない場合、合格が無効となる場合があります。
- ・資格は5年間有効です。以降は資格継続単位等の取得により更新することができます。
※5年後更新料:20,000円 + 税
※認定資格有効期間中も個人正会員の更新は1年ごとに必要です。
- ・認定試験に不合格となった場合、以降に実施される認定試験のみを再度を受験することができます。また、一般科目または専門科目のどちらか一方のみ不合格となった場合には不合格の科目のみ受験し、合格すれば資格を取得することができます。
- ・不合格科目の再受験以外での片方科目のみの受験は認められません。

9. 問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本トレーニング指導者協会
〒106-0041 東京都港区麻布台3-5-5-907
電話:03-6277-7712 fax:03-6277-7713 e-mail : info@jati.jp

以上